



小金井 2020.3/1 No.503 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

第56回東京都公民館研究大会 in 昭島市 公民館の役割、再発見 ～新たな広がりを目指して～

公民館を取り巻く環境が厳しい中、 進むべき方向性を見出す機会に

東京都11市が参加している東京都公民館連絡協議会では、年に一度、公民館の担うべき役割を再確認し、今後進むべき方向性を見出す機会として東京都公民館研究大会を開催し、今年度は、2月1日(土)に昭島市民会館で開催されました。



基調講演
佐藤一子さん

午前、佐藤一子さん(東京大学名誉教授)による基調講演が行われ、テーマ「公民館の役割、再発見～新たな広がりをめざして～」でした。公民館は、様々な課題もありますが、地域の課題、子どもたちの生きづらさに向き合い、多世代で文化を育み継承し、多様性を尊重する社づくりに参画する必要がありますと提言されました。



第四課題助言者
倉持伸江さん

午後は、4つの課題別集會に分かれ、各市または事例で挙げられる全国各地で行われている公民館の取り組みへの理解を深めました。

第1 課題別集會 助言者：萩原建次郎さん(駒澤大学教授)

公民館における「居場所」について考える

公民館を活用した居場所づくりの事例紹介として、狛江市が開催した「夏休み子ども・中高生スペース」の例では地域協力団体と連携した取り組み、フリースペースでは、活動団体がロビーコンサートを定期的に行うなどの取り組みの紹介がありました。

助言者の駒澤大学教授の萩原建次郎さんの講義では、子どもの「地域の居場所」の減少を挙げ、第三者と出会う「居場所」を生む例として横浜市青少年交流センターなどの取り組みが紹介されました。

これらを踏まえ、「さっそくできる公民館の居場所づくり」を話し合い、施設の充実、オープン化、多世代の学び合いの空間づくりなど様々な案が発表され、助言者からは公民館の現状・地域ニーズから実現可能な取り組みを行い地域と共に「居場所づくり」を盛り上げていくことが大事ではないかというお話を頂きました。

第2 課題別集會 助言者：柴田彩千子さん(東京学芸大学准教授)

公民館の新たな利用者を広げるには？

～現代における公民館の可能性を考える～

事例紹介で東京学芸大学准教授の柴田彩千子さんから東京学芸大学の学生たちが多世代の交流の場としてカフェを作った話がありました。その中から若者の感覚を取り入れる、公民館職員が様々な人々との連携を手助けする、みんなで事業を計画し楽しさや達成感を感じる事が大事などの意見がありました。

グループワークではそれぞれの市の子どもの貧困、障害者の活動支援、子ども食堂などがあげられ、他市の事例を聞く貴重な機会にもなりました。

第3 課題別集會 助言者：岩松真紀さん(明治大学非常勤講師)

人口減少社会での災害における、公民館と職員の役割

事例紹介でジョージ防災研究所代表の小野修平さんから防災カードゲームの紹介と実践、西東京市公民館の防災講座の3件の報告がありました。西東京市公民館では全6館で防災講座を実施しており、防災意識に対する熱意を感じました。後半のグループワークでは、自分達で講座を作るとしたらどのような内容にするか話し合い発表しました。報告から公民館職員が地域住民と協力し防災講座を開催することの重要性を改めて確認しました。

第4 課題別集會 助言者：倉持伸江さん(東京学芸大学准教授)

公民館講座受講後の活動の継続と発展

～学びを超えて、さらなるステップアップ～

事例紹介として、町田市公民館サークル「ゆるっとママ」の自主サークル化に至った、公民館講座システムやその後の自主サークル運営上の課題の話がありました。また、NPO法人「こがねい遊パーク」ができるまでの公民館や市内の大学等との連携、市から事業委託を受けるまでに至ったことをお聞きしました。各グループで事例発表から参考になったことや感想、第4課題別集會のテーマを達成するための、新しい気づきや持ち帰って今後の活動に生かしたいことなどを話し合い各班の発表となりました。助言者の東京学芸大学准教授の倉持伸江さんは、「公民館が、地域資源とのつながりの核となればよい。また、今の時代に合った公民館の機能を考えるのが今回のテーマであったのではないか」との話で締めくくりました。

第6回 貫井北センターまつり 3月14日(土)・15日(日)

公民館貫井北分館の利用団体が集まり、日ごろの活動の成果を発表します。

特別イベントやスタンプラリー、喫茶、模擬店などもあり、一日を通してお楽しみいただけます。

オープニングでは、中央大学附属高等学校のマンドリン部が演奏を行います。みなさんお誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

とき・内容

▽14日(土) 午前10時～午後5時
午前10時～10時20分＝開会式・オープニング(中央大学附属高等学校マンドリン部)

発表…音楽演奏、舞踊、劇、フラ、日本舞踊など
展示…陶芸、野草画、書道、手芸、フラワーアレンジメント、ハンドメイド雑貨、団体紹介など
模擬店…焼き菓子、コーヒー、豚汁、おにぎり、パンなど

10時30分～(なくなり次第終了)

▽15日(日) 午前10時～午後5時
発表…楽器演奏、フラ、よさこい踊り、参加型コンサートなど

展示・模擬店…14日と同内容

10時30分～リサイクル図書無料提供(なくなり次第終了)

【特別イベント】バルーンアート

とき 14日(土)、15日(日) いずれも午後1時～2時

ところ 2階フリースペース

定員 各日50人(当日先着順) 参加費 無料

問合せ 公民館貫井北分館(☎042-385-3401)

少年教育事業

「ひがし子ども囲碁教室」 東分館

囲碁を通してルールやマナーの大切さを学びます。レベル別のクラス編成とカリキュラムによる指導で上達を目指しましょう。

とき 4月4日～令和3年3月27日の毎週

土曜日、午前10時～正午、全50回

講師 小金井うろの会

ところ 公民館東分館 集会室A・B

対象 市内在住・在学の小学生

定員 10人(多数抽選)

参加費 無料

申込・問合せ 3月21日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・学校名・新学年・電話番号を明記し、公民館東分館「ひがし子ども囲碁教室」(〒184-0011東町1-39-1 ☎042-384-4422)へ。



市民がつくる自主講座 (一般部門・男女共同参画部門) 企画を募集 本館

市民がつくる自主講座企画の募集を行います。

応募資格 市内在住・在勤・在学の個人または団体(昨年度、本講座を実施した個人または団体による、同内容での応募は除く)

申込書配布 3月1日(日)～3月31日(火)に公民館各館へ。

申請受付 4月1日(水)～4月15日(火)に公民館本館へ。

問合せ 公民館本館(☎042-383-1184)

音楽鑑賞のつどい「東京学芸大学管弦楽団 ウインドアンサンブル スプリングファミリーコンサート」 貫井南分館

子どもから大人まで、ファミリーコンサートを楽しみませんか?

とき 3月15日(日) 午後1時30分～3時

ところ 公民館貫井南分館 学習室A・B(開場1時から)

出演 東京学芸大学ウインドアンサンブル

演目 蒼い

対象 市内在住

定員 70人(申込順、当日空きがあれば先着順)

参加費 無料

申込 3月2日(月)午前9時から電話、または公民館貫井南分館(☎042-383-1168)へ。

市民講座

「J-POPと東京」 緑分館

J-POPをつうじて、東京という場所について改めて学んでみませんか。

知っているようで知らなかった東京を発見できるかもしれません。

とき 3月20日(金) 午前10時～正午

ところ 公民館

講師 田家

対象 どなたでも参加可

定員 70人(申込順) 参加費 無料

申込 3月2日(月)午前9時から電話、または公民館緑分館(☎042-387-7301)へ。

月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集!

●「心に残った一冊・名画・音楽」

●「地域を歩く～私のさんぽ道～」

あなたのおきのお薦めを思い出や感想と共に掲載してみませんか?

月刊こうみんかん・公民館主催講座への感想もお待ちしております。

問合せ 公民館本館(〒184-0004 小金井市本町2-15-11 ☎042-383-1184 FAX042-387-1226) ☒k020499@koganei-shi.jp

種まきから収穫まで2020年各公民館の野菜づくり講座募集

地域の畑で、講師のもと土起こしから収穫までの野菜作りを学ぶ講座です。
受講生共同で野菜を育てることで、仲間との親睦を深めましょう。
※同時に二つ以上の講座に申し込む事はできません。



成人学校

「菜園教室」

本館



- と き** 4月8日～翌年3月10日(全45回)
原則毎週水曜日
午前10時から正午(夏時間等変更有)
- と ころ** ふれあい農園(中町2丁目)
- 講 師** 泉富夫さん
- 対 象** 年間を通じて参加できる方
- 定 員** 24人
- 費 用** 前期3,000円(種苗・肥料代等)
後期同額程度
- 申 込** 3月23日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館本館「菜園教室」係(〒184-0004小金井市本町2-15-11 ☎042-383-1184)へ。

成人学校 共働夢農園

「野菜作りコース」

緑分館



- と き** 4月9日～翌年3月10日(全9回)
※講座以外にも自主活動が原則毎週木曜日にあります。積極的にご参加ください。
午前10時から正午(夏時間等変更有)
- と ころ** 共働夢農園(東町3丁目)
- 講 師** 今村志摩さん
- 対 象** 年間を通じて参加できる方
- 定 員** 24人
- 費 用** 前期3,000円(種苗・肥料代等)
後期同額程度
- 申 込** 3月23日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館緑分館「野菜づくりコース」係(〒184-0004小金井市緑町3-3-23 ☎042-383-7301)へ。

成人学校

「江戸野菜に親しもう」 貫井南分館



- と き** 4月6日～12月21日(全37回)
原則毎週月曜日(祝日・雨天は火曜日に順延)
午前10時から正午(夏時間等変更有)
- と ころ** 東京学芸大学環境教育研究センター他(貫井北町4丁目)
- 講 師** 渡辺正志さん
- 対 象** 年間を通じて参加できる方
- 定 員** 24人
- 費 用** 前期3,000円(種苗・肥料代等)
後期同額程度
- 申 込** 3月23日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館貫井南分館「江戸野菜に親しもう」係(〒184-0014小金井市貫井南町4-3-23 ☎042-383-1168)へ。



ITサポートセンター

～パソコンに関する相談を受け付けます～

ワードやエクセルでの操作で困っている方、インターネットやメールの使い方などパソコンについて色々とお答えしています。

予約は不要です、お気軽にご相談ください。

開催時間 原則毎週水曜日 午後1時～午後3時
※毎週日曜日 午後1時～午後3時
(日曜日の開催は、ボランティア運営協議会の自主活動運営)

開催中止

開催場所 公民館本館・貫井南分館・東分館・緑分館・貫井北分館

3月15日：貫井北分館の相談室はお休みです。

3月25日：相談室は全館お休みです。




費用 無料

対象 市内在住・在勤・在学の方

注意事項 公民館イベントなどの為、開催を中止する場合があります、事前に公民館へお問合せください。

問合先 各公民館

◆小金井市各公民館 Twitterアカウント・問合せ先一覧◆

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館緑分館	公民館東分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
本館・貫井南分館・緑分館共通アカウント 小金井市公民館 @koganei_koumink			 小金井市東センター @npo_higashi	 公民館 貫井北分館 @cc_nukuikita

サークル紹介 陶芸をしてみませんか？ 「陶芸サークル」 緑分館

「ここに合う花瓶がほしい！」「ちょうどいい大きさのお皿がない」など、自分が欲しい陶器を自分で作ってみませんか？

私たち緑分館で活動する陶芸サークル(陶月、桜陶会、緑陶会、陶楽)では、まとまったテーマをもって取り組んだり、各自で作りたいものを作ったりなど、様々な活動をとおして多くの作品を作っています。

また、メンバーの中にはベテランの方も多く、作り方や方法などでわからないことがあればいつでも気軽に聞ける状況になっています。ぜひ、一緒に陶芸をやってみませんか？ まずは見学から。

※サークルに参加希望の方は、講習を受けて頂きます。

と き 月曜(陶月) 午前10時～正午
水曜(桜陶会) 午後2時～4時
木曜(緑陶会) 午前10時～正午
金曜(陶楽) 午後2時～4時

※部屋の予約の関係から日時を変更することもあります。

ところ 公民館緑分館 学習室C

問合せ Ty27226@docomo.ne.jp (陶芸連絡会代表:土屋)

講座感想

高齢者学級「けやき学級」

先日、川崎平右衛門という方のことを公民館高齢者学級の講座で知ることがあった、小金井市の北の方を通る玉川上水を作り治水に力を入れた人だそうだ。

小金井市に越してきてもあまり地域のことを知らうとも思っていなかったが、公民館へ足を運ぶ機会を手に入れたことによって、小金井の歴史の一端を知ることが出来た。

公民館で学んだ小金井市の歴史を紐解く講座の講師は小金井市の職員の方で、現在と過去の風景の写真の比較や、誰もが知る歴史上の人物と小金井という土地のつながりなどを交え、巧みな話術と進行はとてわかりやすくユーモアある歴史講座だった。

今のようにアスファルトに舗装されていない土埃があたりそうなるむき出しの道が続くモノクロ写真には、小金井が郷里ではない自分もどこか懐かしい気分になり、自分がやってくる遙か前の小金井市に思いをはせた。

つい最近久しぶりに訪ねてきた友人は「駅前の風景がえらく変わった」と驚いていた。今ある風景もいつかには懐かしい風景になっていくのだろう、覚えている限りに目に焼き付けていこうと思う。(けやき受講者)

ごみ減量大作戦!! 公民館 DE リサイクル

公民館では、小金井市のリサイクル事業の一環として拠点回収を行っています。

小金井市では、市民1人1日あたり3グラムのごみの減量を目指しています。牛乳パック(一リットルタイプを乾燥させたもの)は、約30グラムあります。ウォーキングのついでに、買い物のついでに、公民館へ寄り道にしてリサイクル活動していきませんか？

ご協力をよろしくお願いいたします。

公民館 回収取り扱い一覧

	本館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館
食品トレイ	○	○	○	○	○
ペットボトル	○	○	○	○	×
紙パック	○	○	○	○	○
難再生紙 古紙	○	○	○	○	○
ペットボトル キャップ	○	○	○	○	○
生ごみ乾燥物	○	○	○	○	○

※ ○印：回収実施

×印：回収していない

難再生紙・古紙のリサイクル方法

各公民館施設に設置された緑のボックスにごみカレンダーの分別と回収ボックスの投入上の注意に従い、投入してください。

【投入できるもの(例)】

●感熱紙(レシート・FAX用紙など) ●写真 ●紙製卵ケース ●紙製緩衝材(成形されているもの) ●カーボン紙、ノーカーボン紙 ●防水加工のされた紙(紙カップ、紙皿、ビールの包み紙、紙製ヨーグルト容器等) ●アルミ付き紙パック ※汚れていないもの

【投入できないもの(例)】

●ごつがみ、段ボール、本・雑誌・新聞紙、シュレツダー紙など通常の古紙 ●汚れている紙 ●洗剤や石鹼の空き箱などにおいのついている紙 ●特殊な紙・その他 ●捺染紙(アイロンプリント紙、昇華転写紙) ●クッキングシート、トレーシングペーパー、点字用紙(感熱性発泡紙)、紙ガムテープなど



古紙配合再生紙を使用しています。